



発行所
中建日報社

中国地区から2社が受賞

公共測量品質管理優秀賞

日本測量協会



記念撮影(前列が廣田理事と受賞者)

日本測量協会(清水英
範会長)は27日、2022「優秀賞」の中国地区にお

ける表彰式を広島市東区
の広島ガーデンパレスで
開催した。基準点測量の
部門で優秀賞を受賞した
なんば技研(倉敷市)と
セトウチ(竹原市)の2
社に対し、同協会の廣田
三成理事・測量技術セン
ター所長より記念の盾と
副賞が手渡された。

表彰式であいさつした
同協会中国支部の山本宏
章技術センター長は「今
回の受賞を契機に、より
一層の技術力および品質
の向上に取り組み、ま
ます活躍されることを
祈念している」とお祝い
の言葉を述べた。

これを受け、なんば技
研の徳山章測量・補償部
部長は「これに慢心する

ことなく、今後も品質の
向上をめざしていく」と
謝辞。セトウチの土肥広
大社長も「これからもよ
り一層技術の研鑽に励
み、精進していく」など
と語った。

『公共測量品質管理優
秀賞』の表彰制度は、05
年4月の「公共工事の品
質確保の促進に関する法
律(品確法)」の施行を機
に創設。同協会が前年度
に実施した公共測量成果
の検定で、特に品質が優
れていた測量会社を表彰
するものとなり、19回目
を数える今年は全国で1
889社の中から36社
(基準点測量25社、地図
作成11社)を選んだ。

なんば技研とセトウチ
の優秀賞受賞は今回が初
めて。ただ、セトウチは
12年に奨励賞(16年から
優秀賞に一本化)を受賞
している。